

(P.27)

2 土地取引の動向……平成 26 年度版「土地白書」

① 売買による土地取引件数（土地所有権移転登記の件数）

平成 25 年の全国の土地取引件数は 128.1 万件（前年比 6.4%増）となり、2 年連続で増加した。

(P.28)

③ 利用の動向……平成 26 年度版「土地白書」

平成 24 年における我が国の国土面積は約 3,779 万 ha であり、このうち、森林が約 2,506 万 ha と最も多く、それに次ぐ農地は前年より減少して約 456 万 ha となっており、これらで全国土面積の約 8 割を占めている。このほか、住宅地、工業用地等の宅地は約 190 万 ha、道路は約 136 万 ha、水面・河川・水路が約 134 万 ha、原野等が約 34 万 ha となっている。

(P.29)

2 住宅土地統計調査……総務省平成 26 年 7 月 29 日発表

- ・総住宅数は 6,063 万戸と、5 年前に比べ、305 万戸（5.3%）増加。
- ・空き家数は 820 万戸と、5 年前に比べ、63 万戸（8.3%）増加。
- ・空き家率（総住宅数に占める割合）は、13.5%と 0.4 ポイント上昇し、過去最高。
- ・共同住宅数は 2,209 万戸で、5 年前に比べ、141 万戸（6.8%）増加。住宅全体に占める割合は、42.4%と 5 年前に比べ、0.7 ポイント上昇。
- ・持ち家住宅数は 3,224 万戸で、5 年前に比べ、192 万戸（6.3%）増加。住宅全体に占める割合は、61.9%と 5 年前に比べ、0.8 ポイント上昇。
- ・高齢者等のための設備がある住宅が初めて半数を超える。
- ・太陽光を利用した発電機器の普及率は、5 年前に比べ、3 倍 50.9%増。

3. 宅地建物取引業

1 宅地建物取引業者数……平成 25 年度版「国土交通白書」

平成 25 年 3 月末の宅地建物取引業者数は 122,510 業者で、8 年連続の減少。

(P.30)

2 宅地建物取引主任者資格の登録者数

平成 25 年 3 月 31 日現在、取引主任者資格の登録者数は、919,403 人（899,958 人）である。このうち、平成 25 年 3 月 31 日現在、宅建業に従事している取引主任者の数は、287,926 人（285,025 人）である。（平成 25 年度版「国土交通白書」）。

3 新規登録件数

新情報は、未だありません。

4. 不動産業の動向……平成 25 年度 財務省平成 25 年 9 月 1 日発表

■不動産業の売上高の推移

平成 25 年度の不動産業の売上高は、約 37 兆 7,048 億円で、対前年比では 15.4%の増加となった。

■不動産業の経常利益の推移

平成 25 年度の不動産業の経常利益は、約 4 兆 1,164 億円で、対前年比では 32.7%の増加となった。